

IV 大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜 (高大接続枠)

1 募集人員

キャンパス	課程	専攻	コース	募集人員（注1）
柏原・天王寺	学校教育 教員養成課程	幼小教育専攻（注2）	小学校教育コース	5人
教 育 学 部 合 計				5人

（注1）合格者数（入学手続者数）が募集人員に満たなかった場合は、一般選抜の合格者で補充します。

（注2）学校教育教員養成課程幼小教育専攻小学校教育コースは、1～2年次を柏原キャンパス、3～4年次を天王寺キャンパスで修学します。

2 出願資格及び要件

以下に該当する者で、令和9年度大学入学共通テストにおいて、本学が募集区分で指定した教科・科目（75頁の「令和9年度大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（高大接続枠）の実施教科・科目等について」を参照）を受験する者。

なお、大学入学共通テストの外国語で英語を受験する場合は、必ずリスニングテストを受験すること（リスニングテスト免除者は除く。なお、配点については75頁を参照）。

課程・専攻・コース	出願資格及び要件
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 ただし、推薦人数は(4)の①に該当する場合は1校5名以内、②に該当する場合は1校2名以内とし、①②合わせて1校5名以内とする。 (1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 将来にわたり大阪府内の小学校での学校教育に携わることを強く志望する者 (3) 将来にわたり大阪府内の小学校教員として活躍を期待できる十分な資質、適性を有すると学校長が判断する者 (4) 次の①②のいずれかに該当する者 ① 高等学校在学中に教育に関する科目を4単位以上修得又は修得見込みの者 ② 高等学校在学中に教育委員会や大学が主催する教員養成に関する高校生対象の教育プログラム等（15時間以上のものに限る）に在学校の了解を得て参加し、修了又は修了見込みの者 ※本学開講の教育プログラム以外については、出願資格に該当するかどうかを、10月19日（月）までに、必ず入試課までご確認ください。

※ 出願資格及び要件について不明な点がある場合は、出願に先立ち早めに入試課へ問い合わせてください。

3 出願期間・出願方法等

(1) 出願期間

令和8年11月1日（日）から令和8年11月6日（金）まで（**11月6日必着**）

(2) 出願方法

インターネットで必要事項を入力した上で、調査書等の出願書類を郵送する「インターネット出願」を導入しています。出願完了には次のA、B、Cの順番で全ての手続が必要です。なお、各手続には受付期間が定められており、いずれか一つでも出願受付期間中に手続が完了できない場合は出願を受理できませんので、十分ご注意ください。

A	インターネットによる出願登録	令和8年10月26日（月）9時～令和8年11月6日（金）12時（日本時間）
B	入学検定料等（支払い手数料含む。）の支払い	令和8年10月26日（月）9時～令和8年11月6日（金）12時（日本時間）
C	出願に必要な書類等の郵送での提出（持参不可）	令和8年11月1日（日）～令和8年11月6日（金）必着※

※必要書類等の受付は、郵送（書留速達）のみとし、出願受付期間後に到着した場合は受理しないので郵便事情を考慮し、余裕をもって早めに送付してください。

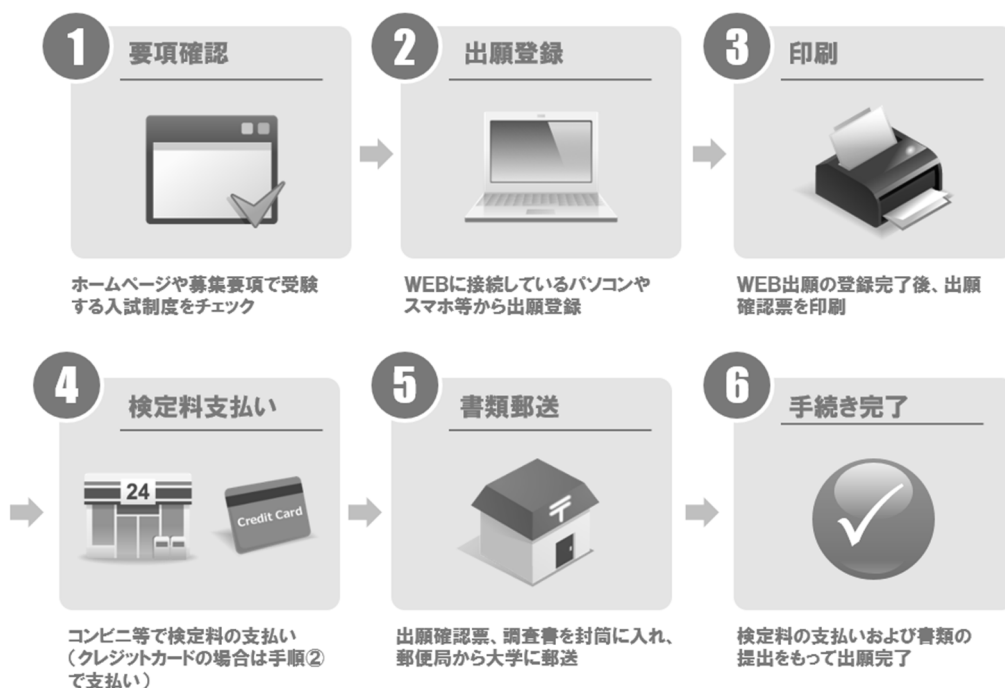
ただし、11月4日（水）までの発信局消印がある書留速達郵便に限り受理します。

※不備がある場合等、出願書類の件で連絡する場合があります。出願期間中は必ず連絡をとれるようにしておいてください（インターネット出願で登録した電話番号又はメールアドレスに連絡します）。

なお、メールアドレスは、受験票がインターネット出願登録ページのマイページで印刷可能になった際のお知らせ等にも使用しますので、登録画面で必ずメール受信確認を行ってください。

電話の場合は 072-978-×××× からかかってきます（最後4桁は変わります）。
メールの場合は nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp から届きます。

【出願の流れ】



(2) - A インターネットによる出願登録

本学が出願登録業務を委託した外部ウェブサイトでの手続になります。**詳細は、88頁以降に掲載していますので、必ず確認の上、登録を行ってください。**

【インターネット出願登録受付期間】

令和8年10月26日(月)9時00分～令和8年11月6日(金)12時00分(日本時間)

(2) - B 入学検定料等の支払い

【入学検定料等の支払い受付期間】

令和8年10月26日(月)9時00分～令和8年11月6日(金)12時00分(日本時間)

1 入学検定料 17,000円

入学検定料支払い時に、別途インターネット出願システム利用料(451円)がかかります。

2 支払方法

クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy(ペイジー)の利用が可能です。それぞれの詳しい支払方法や手続・注意事項等は「インターネット出願ページ」で出願情報登録後の「お支払方法選択」でご確認ください。

支払方法	備考
クレジットカード (VISA、MasterCard)	入学検定料等の支払いをインターネット出願と同時に完了することができます。
コンビニエンスストア (ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、セブンイレブン、デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア、セイコーマート)	各コンビニエンスストアにより支払方法が異なりますので、詳細はインターネット出願登録ページ内の「コンビニエンスストアでお支払い」をご確認ください。 支払い後、決済データの反映に数時間かかります。
Pay-easy(ペイジー)を利用可能なATM	取扱金融機関のPay-easyロゴが付いているATMで支払うことができます。

3 注意事項

出願後、一旦受理した入学検定料は80頁8の場合を除き返還できません。

東日本大震災(平成23年3月11日)、熊本地震(平成28年4月14日)及び能登半島地震(令和6年1月1日)により被災した志願者を対象に入学検定料の免除を行う場合があります。詳細は次のウェブページを参照してください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/kenteiryoku_menjyo.html

(2) - C 出願に必要な書類等の郵送での提出(持参不可)

インターネット出願において、出願登録及び入学検定料等の支払いを行っただけでは、出願手続完了にはなりません。郵送受付期間に必要な書類等を書留速達により郵送(必着)する必要があります。**郵送受付期間を過ぎたものは受理しないので、郵便事情を十分考慮し、余裕をもって早めに送付してください。**

【出願書類の郵送受付期間】

令和8年11月1日(日)～令和8年11月6日(金)(必着)

※郵送受付期間後に到着した場合でも、11月4日(水)までの発信局消印がある書留速達郵便に限り受理します(郵便事情を考慮して、早めに送付してください)。

(3) 出願書類等

	書 類 等	提出該当者	摘 要
インターネット出願登録内容の印刷物	① 出 願 確 認 票	全 員	インターネット出願登録ページの出願登録完了画面からA4用紙に印刷してください。必ず片面印刷（カラー推奨）にしてください。
	② 写 真 票		
	③ 書 類 確 認 票		必要な書類を確認し、揃っていればチェック欄にレ印を入れ、氏名を記入してください。
	④ 送 付 ラ ベ ル		出願登録完了画面からA4用紙に片面印刷（カラー推奨）の上、必要書類郵送用封筒(市販の角形2号封筒)の表面に貼り付けてください。
その他必要となる書類（⑦から⑨は本学ウェブページから所定の様式を印刷してください。）	⑤ 調 査 書	全 員	出身学校長が作成し、厳封したもの。 なお、出願資格及び要件（4）①で出願する場合で、教育に関する科目4単位について、出願時に修得見込みの場合は、その旨を備考欄に記載してください。
	⑥ 教育プログラム等の修了証書等	出願資格及び要件（4）②で出願する場合のみ	高等学校在学中に修了した教育プログラム等の修了証書等（コピー可）を提出してください。提出いただいた修了証書等は一切返却しません。 【注】コピーで提出する場合は、学校が原本証明したものを必ず提出してください。（原本証明の記載例は19・32・53頁を参照） また、出願受付期間後に提出することはできません。 なお、出願時に修了見込みの場合は、教育プログラム等の日程や内容を記載したものを添付し、あわせて、修了後、ただちに修了証書等（コピー可）を提出する旨を記載した文書（様式任意）を出身学校長が作成のうえ、提出してください。※ ※本学開講の教育プログラム以外については出願資格に該当するかどうかを、10月19日（月）までに必ず入試課までご確認ください。
	⑦ 推 薦 書	全 員	本学所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したもの。
	⑧ 同 意 書		
	⑨ 志 望 理 由 書		本学所定の様式をA4用紙に印刷し、志願者本人が黒のボールペンで自筆により600字程度で作成してください。 なお、教員養成課程用と教育協働学科用、地域教員希望枠用の3種類の様式があるため、注意してください。※様式は本学ウェブページに掲載しています。

(4) 大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続【第1次選考合格者のみ】 ※試験実施後の手続となるため注意

本学は、大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続として、本学のインターネット出願登録ページと大学入学共通テスト出願サイトをWeb上で連携し、大学入試センターから本学に成績請求情報が提供される「Web方式」を採用しています。出願時点では、連携できる成績請求情報が不足していますので、第1次選考合格者は令和8年12月4日（金）10時00分～12月16日（水）12時00分までに、本学のインターネット出願登録ページから所定の手続を必ず行ってください。（詳しい手続方法は103頁参照）

手続の際に、本学のインターネット出願登録ページの「ユーザID」と「パスワード」の他に、大学入学共通テスト出願サイトの申込番号等（「ユーザID（メールアドレス）・パスワード」と「申込番号」）が必要となりますのでご注意ください。

※第1次選考合格者には、第1次選考合格者の発表後に、第1次選考合格通知を送付いたします。

(参考) 専攻・コース別の必要書類一覧(課す推薦高大接続枠)

72頁の出願書類等について、下記の一覧表を確認し、出願時に不足等のないようにご注意ください。

書類名	小学校教育(高大接続枠)
出願確認票	○
写真票	○
書類確認票	○
送付ラベル	○
調査書	○
教育プログラム等の修了証書等	●※1
推薦書	○
同意書	○
志望理由書(教員養成課程用)	○※2
志望理由書(教育協働学科用)	
志望理由書(地域教員希望枠用)	

○が全員必要な書類、●が該当者のみ必要な書類になります。

※1 出願資格及び要件(4)②で出願する場合

※2 教員養成課程用(学校教育教員養成課程及び養護教諭養成課程)と教育協働学科用、地域教員希望枠用の3種類の様式があるため、注意してください。

異なる様式で提出した場合、不備となり出願を受理することができません。

(5) 障がい等のある者の事前相談

障がい又は病気その他の理由で、受験上の配慮を希望する者は、令和8年10月16日（金）までに入試課へ相談してください。詳細は、次のウェブページを参照してください。

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/jizensoudan.html>

<問い合わせ先> 入試課（受付時間：平日9：00～17：00）

【TEL：072-978-3324 メールアドレス：nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp】

また、本学は障がい学生修学支援ルームを設置しています。本ルームは入学後に修学上の配慮を希望する者の事前相談にも応じています。

<問い合わせ先> 障がい学生修学支援ルーム（受付時間：平日9：00～17：00）

【TEL：072-978-3479 メールアドレス：sienroom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp】

(6) 出願に当たっての留意事項

国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す（高大接続枠を含む。）場合、課さない（地域教員希望枠を含む。）場合を含めて）へ出願することができるのは、一つの大学・学部に限ります。

なお、不合格となった場合に備え、本学又は他の国公立大学の「前期・後期」等へ出願することができます。

注1 出願書類受理後は、出願事項の変更は認めません。また、出願事項が事実と相違していることが判明した場合は、合格又は入学許可を取り消すことがあります。

注2 受理した出願関係書類は、いかなる理由があっても一切返還できません。

注3 本学が各募集区分で指定した令和9年度大学入学共通テストの教科・科目を受験することを確認してください。（75頁、85頁参照）

注4 出願書類の受領についての電話等による照会には、一切応じません。日本郵便ウェブサイト（<https://www.post.japanpost.jp/index.html>）の郵便追跡サービスでご確認ください。

4 入学者選抜方法等

(1) 実施日 令和8年11月21日（土）

(2) 検査科目・時間等

課程・専攻・コース	検 査 時 間
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	面 接 10：00 ～

※志願者数によっては、面接の日時を変更することがあります。

その場合は、受験票の印刷が可能になったことを本学ウェブページ等でお知らせする際に、併せて印刷が可能となる「受験者注意事項」により通知します。

(3) 入学者選抜方法

課程・専攻・コース	選 抜 方 法
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	出願書類（学校長が作成した調査書及び推薦書、志望理由書）及び面接を総合して行い、第1次選考合格者を決定する。 さらに、大学入学共通テスト（6教科8科目又は7教科8科目）において本学の定める教科・科目を受験し、その総合点が満点の60％に達した第1次選考合格者を最終合格者として決定する。

※教科・科目に係る個別テスト等の総合得点が著しく低い者については、募集人員に満たない場合でも、不合格とすることがあります。

(4) 令和9年度大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（高大接続枠）の実施教科・科目等について

共通テストを課す学校推薦型選抜（高大接続枠）で、本学が課す令和9年度大学入学共通テストの利用教科・科目及び本学の実施する教科・科目に係る個別テスト等は次のとおりです。

また、注意事項及び大学入学共通テストの本学での科目選択パターンについて57～59頁に記載していますので、必ず併せてご確認ください。

なお、令和9年度大学入学共通テストにおいて、本学が課す教科・科目を1科目でも受験しなかった場合は、最終合格者として決定しません。また、教科・科目に係る個別テスト等を1科目でも受験しなかった場合は、選抜の対象としません。

学部	課程・専攻・コース名	大学入学共通テストの利用教科・科目名				教科・科目に係る個別テスト等	
		パターン	教科	科目名等		教科等	科目名等
教育学部	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	A (文理)	国	『国』	必須	その他	面接
			外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1		
			地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』(注2)	から1又は2※		
			公民	『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公(再掲)』(注2)	から1又は2※		
			数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』	から1		
				『数Ⅱ、数B、数C』(注3)	必須		
			理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4)	から1又は2※		
			情	『情Ⅰ』(注7)	必須		
				(6教科8科目又は7教科8科目)			
				※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2			

(5) 令和9年度大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（高大接続枠）の配点等について

共通テストを課す学校推薦型選抜（高大接続枠）における令和9年度大学入学共通テスト及び本学の実施する教科・科目に係る個別テスト等の配点は次のとおりです。次の表での「個別テスト等」は「教科・科目に係る個別テスト等」を指しています。

学部	課程・専攻・コース	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計
教育学部	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	個別テスト等									300			300	300
		共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	◆

配点欄における記号・注釈について

※印を付してある2教科は、一方が100の場合は、もう一方は200となります。

(選択できる科目数については上記(4)を参照してください。)

◆印は、令和9年度大学入学共通テストにおいて本学の定める教科・科目を受験し、その総合点が満点の60%に達した第1次選考合格者を最終合格者として決定します。

傾斜配点について

大学入学共通テストの外国語「英語」でリスニングテストを免除されている場合は、リーディング試験100点満点を200点満点に換算した成績を用います。

また、「英語」以外の外国語を受験した場合は、筆記(200点満点)の成績をそのまま利用します。

大学入学共通テストの情報は、100点満点を50点満点に換算した成績を用います。

なお、傾斜配点により端数が生じた場合は、小数点第一位を四捨五入します。

(6) 面接(口述試験を含む。)の内容及び採点・評価基準

課程・専攻・コース	内 容	採 点 ・ 評 価 基 準
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	学校教育に関する理解と認識及び思考力・表現力をみる内容を問う。	面接をととして、論理性・表現力・応用能力をみるとともに、学校教育・教職への熱意・適性について総合的に採点・評価する。

5 入学後の検証等について

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（高大接続枠）は、特に、大阪府内の優れた(小学校)教員を養成するという観点から、学力のみならず教員になることへの意欲や適性を重視した選抜を行います。

さらに、入試のみならず、入学されてからも、高大接続の観点から、本人承諾のうえ、入学後の成績を共有するなど、出身高等学校と連携し、本学校推薦型選抜の調査・研究及び効果検証等を行う予定です。

そのため、大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（高大接続枠）の受験にあたっては、上記趣旨をご理解いただいたうえで、受験していただきますようお願いいたします。